

学校名	仙台市立仙台工業高等学校	課程	定時制	学科 (コース・部)	建築土木科	募集定員 (予定)	40人
-----	--------------	----	-----	---------------	-------	--------------	-----

求める生徒像【令和7年度版】

○学校紹介

本校は、長い歴史と伝統を持つ夜間定時制工業高校です。昼間はアルバイト、資格取得など、時間を有意義に使うとともに、夕方から登校し、工業に関する知識・技能・技術を4年間で学びます。卒業生の多くは仙台市内を中心にしており、地域を支える技術者を育成しています。生徒達は、仲間と同じ目標を掲げて、コミュニケーション力を高めながら、生徒会活動や部活動、コンテストなどに意欲的に取り組んでいます。

○求める生徒像

本学科では、ものづくりに興味関心を持ち、工業に関する基礎的な知識と技術・技能を習得し、基本的生活習慣を確立させるとともに学習意欲を高め、勤労意欲や安全教育の充実を目標としています。

建築・土木に興味・関心があり、将来、ものづくりを通して地域社会に貢献しようと考え、意欲的な高校生活を送るために、次に当たはまる生徒を求めてます。

- 1 基礎学力が身に付いている生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いている生徒
- 3 他を思いやり尊重することができる生徒

第一次募集(選抜方法等)

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる学科・コース	機械システム科	面接
共通選抜	8人 (募集定員の 20 %)	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1)志望動機 (2)中学校での活動状況 (3)将来の進路希望 (4)その他 4 観点 (1)態度 (2)意欲 (3)表現力等
学力検査:調査書	7 : 3	※面接については、1日目に実施する。
	学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7:3とする。	
特色選抜	32人 (募集定員の 80 %)	II 学校情報はこちら 学校ホームページ 公立高校ガイドブック  
	上記「求める生徒像」の1及び2のいずれかに当てはまる生徒を重視します。また、特に面接の結果を重視します。	
I 配点		
1 調査書 195 点	国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を1.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする	
2 学力検査 250 点	国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を0.5倍にする	
3 面接 4段階評価(A~D) <合計> 445 点		
II 選抜方法		
	・審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する32人の120%の範囲に含まれる者(38人)を対象として行う。 ・学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、面接の結果や調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。	
III 社会人特別選抜:有		
	・国語と数学の学力検査及び面接を実施する。(面接については学校へ問い合わせること。)	

第二次募集(選抜方法等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 195 点	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ
国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を1.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする	
2 学力検査 200 点	
国語、数学 : 各教科100点満点	
3 面接 4段階評価(A~D) <合計> 395 点	
II 選抜方法	
	上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。

学校名	仙台市立仙台工業高等学校	課程	定時制	学科 (コース・部)	機械システム科	募集定員 (予定)	40人
-----	--------------	----	-----	---------------	---------	--------------	-----

求める生徒像【令和7年度版】

○学校紹介

本校は、長い歴史と伝統を持つ夜間定時制工業高校です。昼間はアルバイト、資格取得など、時間を有意義に使うとともに、夕方から登校し、工業に関する知識・技能・技術を4年間で学びます。卒業生の多くは仙台市内を中心にしており、地域を支える技術者を育成しています。生徒達は、仲間と同じ目標を掲げて、コミュニケーション力を高めながら、生徒会活動や部活動、コンテストなどに意欲的に取り組んでいます。

○求める生徒像

本学科では、ものづくりに興味関心を持ち、工業に関する基礎的な知識と技術・技能を習得し、基本的生活習慣を確立させるとともに学習意欲を高め、勤労意欲や安全教育の充実を目標としています。

機械・電気・プログラミングに興味・関心があり、将来、ものづくりを通して地域社会に貢献しようと考え、意欲的な高校生活を送るために、次に当てはまる生徒を求めます。

- 1 基礎学力が身に付いている生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いている生徒
- 3 他を思いやり尊重することができる生徒

第一次募集(選抜方法等)

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる学科・コース	建築土木科	面接
共通選抜	8人 (募集定員の 20 %)	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1)志望動機 (2)中学校での活動状況 (3)将来の進路希望 (4)その他 4 観点 (1)態度 (2)意欲 (3)表現力等
学力検査:調査書	7 : 3	※面接については、1日目に実施する。
	学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7:3とする。	
特色選抜	32人 (募集定員の 80 %)	学校情報はこちら 学校ホームページ 公立高校ガイドブック  
上記「求める生徒像」の1及び2のいずれかに当てはまる生徒を重視します。また、特に面接の結果を重視します。		
I 配点		
1 調査書 195 点	国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を1.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする	
2 学力検査 250 点	国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を0.5倍にする	
3 面接 4段階評価(A~D) <合計> 445 点		
II 選抜方法		
	<ul style="list-style-type: none"> ・審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する32人の120%の範囲に含まれる者(38人)を対象として行う。 ・学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、面接の結果や調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 	
III 社会人特別選抜:有		
	<ul style="list-style-type: none"> ・国語と数学の学力検査及び面接を実施する。(面接については学校へ問い合わせること。) 	

第二次募集(選抜方法等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 195 点	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ
国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を1.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする	
2 学力検査 200 点	
国語、数学 : 各教科100点満点	
3 面接 4段階評価(A~D) <合計> 395 点	
II 選抜方法	
	上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。